

【 7款 商工費 】

本市の商工関連産業に関しては、人口減少や購買力の流出、事業主の高齢化と後継者不足などにより依然として厳しい経営状況が続いている。

企業誘致対策は、地域経済の活性化や人口流出に歯止めをかけるための重要な施策であるが、本市の地理的要因などにより厳しい状況にある。市としては、これまでの地道な企業訪問実績を基に、長崎県産業振興財団や県とも連携を図りながら、誘致活動を継続している。

物産振興においては、農林水産業と観光商工及び物産関連分野との連携による地場産品の地域ブランド化に取り組んだ。これまで主に福岡都市圏をターゲットとしていたが、首都圏も新たな物産戦略のターゲットとして情報発信、販路開拓及び取引拡大などにつなげる事業を展開した。

イベントでは、昨年に引き続き「平戸くち城下秋まつり」を実施し、食とイベントの融合と商店街の活性化を図る取り組みとして、2日間で県内外から約2万人を誘客した。また、平戸を代表する特産品である「あご」のブランドを確立するため、新名物料理「平戸あごだしちゃんこ鍋」をメインとした「平戸鍋ごんまい喰らいMAX」を開催し、誘客とともに、“平戸のあご”、“平戸の豊富な食材”をPRすることができた。

観光面では、平成25年の観光客数は177万1千人で、前年より約7万人(4.1%)増加した。内訳として、日帰り観光客は138万9千人で、前年より約6万5千人(4.92%)増加となり、宿泊客数も25万4千人で、約4千人(1.4%)増加となった。観光消費額は、105億2千万円で約5億4千万円(6.0%)増加した。

主な要因としては、平戸英国商館設置400周年記念事業をはじめ、映画「あなたへ」の効果が継続したこと、さらには、東アジアからの誘客が期待される鄭成功記念館が開館したほか、平戸瀬戸市場の観光拠点としての定着化も相まって、日帰り観光客が大きく伸びたこともあり、観光客の増加につながった。

宿泊者数については、5月の春行楽シーズンに入り、団体や個人旅行者が増えはじめたことや全国高校総体、福岡の大手進学塾の企画合宿等の開催により夏場までは宿泊客が増加した。9月に入り市内の宿泊施設における火災による休業や相次いだ台風の上陸により宿泊者のキャンセルの影響もあり、低調な宿泊者となった。

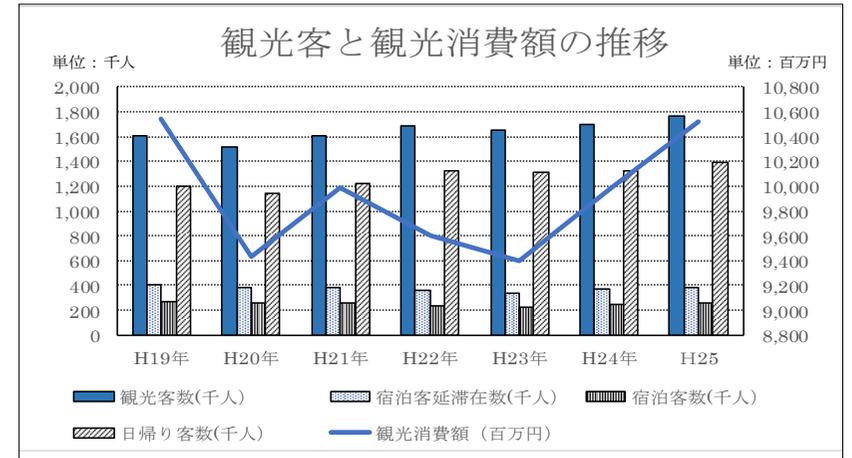
一方、外国人観光客は、円安効果をはじめ、平成25年に県内では初の韓国ウォーキング公認コースの九州オレの認定を受けたことやキリスト教紀行の定着化で韓国からの観光客が大きく増加、さらには、平成22年に発足した平戸市・嬉野市・武雄市・雲仙市・福岡市の5市による「東アジア誘客3県都市連携会議」の台湾でのPR効果もあり、台湾からの観光客も増加したと考えられる。

また、各種イベントスタッフや新たな平戸ファンの確保を目指し、平戸観光応援隊を設置した。

その他、平戸検定を実施し、観光ガイド等の育成を図るとともに、市長のトップセールスマン一般社団法人まつうら党交流公社へ支援、各種メディアを通じて情報発信を行い観光客の誘客に努めた。

観光客数の推移

	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
観光客数(千人)	1,602	1,522	1,608	1,681	1,651	1,701	1,771
宿泊客延滞在数(千人)	408	383	384	355	342	376	382
宿泊客数(千人)	272	255	256	237	228	251	254
日帰り客数(千人)	1,194	1,139	1,224	1,326	1,309	1,325	1,389
観光消費額(百万円)	10,543	9,429	9,993	9,604	9,402	9,975	10,518



(1) 中小企業振興対策

商工会議所及び商工会が実施する事業への支援を通じて、中小企業の育成に取り組むとともに、平戸市中小企業振興資金融資制度を活用し、市内中小企業の経営に必要な資金調達の支援をした。

また、中小企業者の円滑な資金調達を支援するため、平成26年度中小企業振興資金融資制度の改正に向けて、商工団体及び金融機関と協議を行った。

(2) 商工業の振興と活性化

長崎県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業により「ひらどキャラクターまちなか賑わい事業」を実施し、観光協会、商工会議所及び商工会をはじめ地域の商店とも連携し、観光客の商店街誘客を図るなど商店街の賑わいの創出に取り組んだ。

また、平戸市中心市街地の賑わいを創出するため、商店街を舞台とした平戸くち城下秋まつりを開催し、「食」及び「物産」のPRとともに、商店街活性化にも寄与することができた。津吉地区においては、「平戸市やらんば市民活動モデル事業」を活用し、津吉商店街を中心とした事業者が主体となったイベント事業を展開した。加えて、商工業者支援策として、長崎県産業振興財団、商工会議所及び商工会と共催し、「商品販売戦略セミナー」を開催した。

(3) 企業誘致対策

本市の企業誘致対策は、交通アクセス、通信インフラなどの問題で企業が立地するために必要な条件が十分に整っているとは言えず、非常に厳しい状況にあるものの、継続的な営業訪問を行うとともに、新たな工業団地整備のための適地調査を行い、候補地の選定を行った。

【 7 款 商工費 】

(4) 物産の振興

平戸ブランドの確立による地場産業の活性化を目的として、平戸市地域資源ブランド化推進協議会を中心に進めている「平戸ブランド戦略的プロモーション推進事業」において、第二期の「平戸ブランドプロモーション計画」として、これまでの福岡都市圏での事業展開に新たに首都圏をターゲットに加え、平戸産品の情報発信や販路・取引拡大を図るため、直売所との通年取引、ホテルや飲食店などでのフェアや物産展を開催するとともに、メニュー開発、ギフト商品の企画・販売などを行った。

(5) 外国人観光誘客の推進

東アジアをターゲットとした外国人観光客の誘客を目的に、平成 22 年に発足した平戸市、雲仙市、嬉野市、武雄市、福岡市の 5 市による「東アジア誘客 3 県都市連携会議」で、台湾からの誘客を図るため、台北での観光説明会開催や JNTO 主催訪日台湾教育旅行現地説明会出席する等、台湾でのセールス活動を行い誘客に努めた。
また、平成 25 年 2 月に平戸が、長崎県内では唯一九州オURREの正式なコースに選定されたことにより、受入のための体制整備を行った。

事業名	事業内容	事業費
にぎわいづくり支援事業 (商工物産課) 【事項別明細書242頁】	商工業の振興を図るため、商店街の活性化・新商品の開発・特産品の販路開拓、創業支援などに取り組む団体及び事業者に対して支援を行った。 ①新商品・新技術開発事業 1件 400千円 ・平戸酒器セットの開発 ②販路開拓事業 1件 115千円 ・東京板橋区大山商店街「平戸じげもんうまか市」	515
中小企業振興対策事業 (商工物産課) 【事項別明細書242頁】	○商工金融対策 中小企業者の経営安定による地域経済の活性化を図るため、中小企業者に対する融資制度の利用促進及び負担軽減のための支援を実施した。 ①中小企業振興資金預託金 103,062千円 ②中小企業振興資金保証料差率補填補助金 65千円 ③中小企業緊急対策融資資金助成金 22千円 ④平戸商工会議所補助金 2,860千円 ⑤平戸市商工会運営補助金 8,595千円 ⑥街路灯組合補助金 997千円 ⑦その他の事業経費 501千円	116,102

(6) 観光施設の整備

東アジアをはじめ国内外からの誘客を図り、交流人口の拡大と地域の活性化につなげることを目的に、本市で生まれたアジアの英雄「鄭成功」が生まれ過ぎた生家を再現し、「鄭成功記念館」として開設した。
また、平戸城の耐震設計を実施し耐震補強工事の準備を行うとともに、その他の各観光施設についても適正な維持管理に努め、利用者の利便性向上と安全確保を図った。

(単位：千円)

財 源 内 訳				事 業 の 成 果																														
国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																															
		515		新商品・新技術の開発、商品販路開拓費用などを補助し、商工業の振興、物産振興につなげることができた。																														
		103,062	13,040	県信用保証協会に対して信用保証料の一部を助成することにより、市内中小企業者が経営に必要な資金の融資を円滑に行うことができ、中小企業者の経営の安定化に寄与した。 ①中小企業振興資金預託金融資実績 (単位：千円)																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">金 融 機関名</th> <th colspan="2">融 資</th> <th>償 還</th> <th colspan="2">残 高</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>親和銀行 平戸支店</td> <td>3</td> <td>8,100</td> <td>9,570</td> <td>10</td> <td>14,254</td> </tr> <tr> <td>十八銀行 平戸支店</td> <td>5</td> <td>13,500</td> <td>11,029</td> <td>6</td> <td>10,770</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8</td> <td>21,600</td> <td>20,599</td> <td>16</td> <td>25,024</td> </tr> </tbody> </table>				金 融 機関名	融 資		償 還	残 高		件数	金額	金額	件数	金額	親和銀行 平戸支店	3	8,100	9,570	10	14,254	十八銀行 平戸支店	5	13,500	11,029	6	10,770	計	8	21,600	20,599	16	25,024
金 融 機関名	融 資		償 還	残 高																														
	件数	金額	金額	件数	金額																													
親和銀行 平戸支店	3	8,100	9,570	10	14,254																													
十八銀行 平戸支店	5	13,500	11,029	6	10,770																													
計	8	21,600	20,599	16	25,024																													

事業名	事業内容	事業費
平戸ブランド戦略的プロモーション推進事業 (商工物産課) 【事項別明細書 242 頁】	首都圏を中心に、共同アンテナショップを活用した年間を通じた取引開拓、百貨店での物産展、ホテル等による平戸製品の活用を推進するとともに、料理専門学校とタイアップしたプロモーションを推進することにより、平戸製品の認知度向上と販路（取引量）の拡大を図る事を目的に事業を実施した。 ○事業費 20,000 千円 (市費 10,000 千円、県補助金 10,000 千円) ・直売店舗における平戸製品の通年取引 ・百貨店における物産展開催 ・ギフト商品の開発・販売 ・ホテル・飲食店における平戸製品活用 ・料理専門学校連携平戸製品活用メニュー提供 ・グルメ情報誌への平戸の地域資源掲載 ・「平戸あごだしちゃんこ鍋」の商品普及、イベント開催	10,000
平戸くunch城下秋まつり開催支援事業 (商工物産課) 【事項別明細書 242 頁】	平戸城下旧町地区商店街を会場に「食」「物産」をメインとした“平戸ならではの”趣向を凝らしたおもてなしをコンセプトに、街歩き（散策）型のイベントを開催した。 ○期日：平成 25 年 10 月 26 日（土）・27 日（日） ○場所：平戸城下旧町地区商店街	11,000
地域資源ブランド化推進事業 (商工物産課) 【事項別明細書 244 頁】	<緊急雇用創出事業臨時特例基金事業> 「平戸市地域資源ブランド化推進協議会」に事業を委託し、平戸市の地域資源を活かした産品を「平戸ブランド」として位置づけ、福岡都市圏をターゲットとした情報発信や販路開拓などのマーケティングを展開した。新規雇用者に対しては、誘客、販売等を行える人材育成にも努めた。	6,192
平戸ブランド定着促進事業 (商工物産課) 【事項別明細書 244 頁】	福岡都市圏において平戸＝食のイメージ醸成、生鮮・加工品における販路拡大のための物産展やフェアの開催、恒常的な産品取引、物産展等への出店を実施した。 ・年間を通じた取引確立 ・百貨店・スーパーにおける物産展開催 ・ホテルフェア開催及びメニュー化 ・インターネットによる情報発信・販売システムの構築 ・平戸ブランドの確立	5,983

財 源 内 訳				事業の成果												
国県支出金	地方債	その他	一般財源													
			10,000	首都圏を中心として、年間を通じて平戸産品が購入できる場所（店舗）、飲食店等を創出した事で、フェアや各種プロモーションによる平戸産品の認知度向上から購入まで連動した事業を展開できた。これらの直接取引は、消費者に“長崎県平戸産”を伝える販売展開を実施しており、平戸市の総合的な情報発信へともつながった。また、料理専門学校と連携した事業を実施したことにより、食を通じたネットワークを活かして“本物思考”の飲食店やホテル、企業など広く平戸産品の普及ができた。併せて、料理業界の著名人と連携したメニュー開発や情報発信、百貨店での「平戸市物産展」開催、「九州展」「長崎展」における“平戸の日”開催など平戸産品のブランド力の向上へつながることができた。												
	11,000			市民や本市を訪れる観光客に対して、平戸の「食」「物産」をPRすることができ、交流人口の拡大にもつながった。 平戸くunch城下秋まつり <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>来場者数（人）</th> <th>売上額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>20,000</td> <td>8,402</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>20,000</td> <td>7,666</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>21,000</td> <td>7,680</td> </tr> </tbody> </table> ※売上額については、チケット売上額		来場者数（人）	売上額（千円）	H23	20,000	8,402	H24	20,000	7,666	H25	21,000	7,680
	来場者数（人）	売上額（千円）														
H23	20,000	8,402														
H24	20,000	7,666														
H25	21,000	7,680														
	6,192			本事業の実施にあたり、協議会のスタッフを雇用することによって、事務局の機能が強化され、市内事業者に対する支援や福岡都市圏への情報発信や販路開拓につながった。 ○新規雇用者数 2名												
			5,983	福岡都市圏において平戸産品を活用したフェアや物産展等の開催を実施することにより、顧客獲得や販売チャネルの拡大が図られた。これまで福岡都市圏においてこれらの事業を継続して実施してきたことにより「平戸」の名前が露出する機会が増え、平戸の食に対するイメージアップと平戸産品のブランド力の定着促進につながった。 特に、福岡市民の生活に密着したエリアを中心に、平戸の地名がでた物産展や有名ホテルにおいて平戸産品が露出された事により、平戸ブランドの定着化ができた。												

事業名	事業内容	事業費
物産振興イベント 開催支援事業 (商工物産課) 【事項別明細書244頁】	地域の物産振興や特産品の販路拡大につなげるため、生産者や関係団体が主体となり平戸市産業まつりとして、「平戸海道渡海人祭」を実施した。 ・平戸市春の産業まつり「平戸海道渡海人祭」 ○期日：平成25年5月3日～5日 ○場所：平戸大橋公園 ○主な内容 うまかもん物産展、地引き綱・魚つかみ大会、タコつかみ大会など	2,000
イカ類の流通・販売体制の改善事業 (商工物産課) 【事項別明細書244頁】	地域で頑張る若手漁業者の収益確保と新たな観光客誘客や宿泊施設、飲食店の販売力アップにつなげるため、生きイカの大量蓄養と搬送の実証実験を実施した。 ○期間：平成25年6月1日～平成26年3月31日 ○場所：志々伎漁協、平戸瀬戸市場	332
みんなで推進「平戸ちゃんこ鍋」事業 (商工物産課) 【事項別明細書244頁】	本市の地域資源を活用し開発された「平戸あごだしちゃんこ鍋」を市内外で開催される各種イベントで販売及び振る舞いを実施した。また、ギフト商品化やスーパー等で販売できる簡易鍋商品等の開発を行った。 ○期間：平成25年5月27日～平成26年3月31日	2,350
ひらどキャラクターまちなか賑わい事業 (商工物産課) 【事項別明細書244頁】	<緊急雇用創出事業臨時特例基金事業> 市内の事業者に事業を委託し、本市の歴史にゆかりのあるキャラクターに扮したスタッフを、商店街や観光スポットで接客させることにより、観光客や市民を誘客し、商店街の賑わいの創出に取り組んだ。	21,302
工業用地適地調査事業 (商工物産課) 【事項別明細書246頁】	新たな工業団地を整備することにより企業を誘致し雇用創出、産業振興につなげるため、長崎県土地開発公社に業務委託し工業団地整備適地調査を実施した。	963
田平ターミナルビル耐震改修事業(繰越) (商工物産課) 【事項別明細書246頁】	【平成24年度繰越明許費】 耐震化工事を行い、施設の安全・安心な環境を整備した。 整備箇所 田平ターミナルビル	10,803

(単位：千円)

財源内訳				事業の成果												
国県支出金	地方債	その他	一般財源													
			2,000	本市の特産品の販売及び集客イベントを実施し、本市を訪れる観光客を始めとして、多くの方々に対する物産PRと交流人口の拡大につながった。 平戸市春の産業まつり「平戸海道渡海人祭」 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>来場者数(人)</th> <th>売上額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>44,128</td> <td>11,590</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>40,010</td> <td>9,851</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>35,443</td> <td>7,380</td> </tr> </tbody> </table>		来場者数(人)	売上額(千円)	H23	44,128	11,590	H24	40,010	9,851	H25	35,443	7,380
	来場者数(人)	売上額(千円)														
H23	44,128	11,590														
H24	40,010	9,851														
H25	35,443	7,380														
			332	大量蓄養水槽による生きイカの生存実証実験は厳しい結果となったが、簡易エアープンプによる店舗等への搬送は特に問題はなかった。 イカの活きづくりは、人気があり比較的に利益率も高く安定した収入源にはなるものの、今後調達方法や大量蓄養技術など安定した供給体制の構築が課題である。												
			2,350	「平戸あごだしちゃんこ鍋」を、市民が主役となり推進することにより、愛着や親しみのもてる地域に根付いた新名物料理として知名度向上とファン獲得、また、「平戸あごだしちゃんこ鍋フェア」への集客と料理の普及につながり、観光、物産の振興に寄与することができた。												
21,302				緊急雇用対策事業による雇用の創出と、観光や商店街の魅力をPRすることで、商店街への誘導を図り、まちなかの賑わいの創出につながった。 ○新規雇用者 18名 ・平戸貿易物語(夏休み企画) 参加者：6,206人 ・平戸偉人総選挙(冬休み企画) 参加者：8,702人												
			963	調査では、インフラ整備、交通アクセス等を選定基準に適地6か所を候補地とし、企業立地推進本部において、田平地区2か所を選定した。今後は、市議会等の意見を聞きながら計画を立て事業を進めて行くこととする。												
2,375		1,188	7,240	利用者、入居者の安全・安心な環境の確保に寄与することができた												

事業名	事業内容	事業費
企業誘致対策事業 (商工物産課) 【事項別明細書 246 頁】	企業誘致対策として、県(長崎県産業振興財団)と連携した企業への営業訪問や、地場企業支援のため市内企業への訪問を実施した。 ・市外営業訪問 延べ31社	1,144
市内周遊型定期観光バス運行事業 (観光課) 【事項別明細書 246 頁】	来平する観光客に本市の魅力を感じさせることを目的に、市内の名所、観光施設等を巡る市内周遊定期観光バスツアーを運行。観光客の満足度アップを図った。 平成25年4月26日～平成25年11月30日 (金・土・日・月曜運行) 平成25年12月1日～平成26年3月31日 (土・日・祝日運行。ただし、GW期間・お盆期間・年末年始は毎日運行)	3,519
鄭成功記念館整備事業 (観光課) 【事項別明細書 246 頁】	鄭成功記念館の内部の展示に関し、来訪者にわかりやすい説明板のグラフィックデザインの作成や、グラフィック等を用いて記念館及び附帯施設への展示設営を行った。 また、完成した鄭成功記念館と休憩所・便所に隣接した市道及び里道がアスファルト道路及びコンクリート道路となっており、施設全体の整備を行うために参道としての整備を行った。 ・鄭成功記念館展示グラフィックデザイン製作 ・鄭成功記念館展示設営業務 展示の配置、説明板、什器、照明及び附帯施設に関する展示設営 展示に関する展示品の収集及び備品の購入・制作 ・鄭成功記念館街灯設置 ・参道整備 A s 舗装工 68.0 m ² 石張舗装工 60.0 m ² 擁壁工 12.0m 舗装止工 3.5m 排水工 1.0 式 ・鄭成功記念館(生家)外溝排水整備工事 排水溝：W=180m L=39.4m	10,919
鄭成功生家再現整備事業(繰越) (観光課) 【事項別明細書 258 頁】	【平成24年度繰越明許費】 平戸川内町で生を受けた東アジアの英雄「鄭成功」を讃え、その偉業を後世に伝えるとともに、この歴史的人物を観光素材に東アジアからの観光客誘客を図り、交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、鄭成功居宅後に生家及び休憩所・便所を再現し周辺の環境整備を行った。 木造平屋建て：延べ床面積 60.54 m ² (生家) 木造平屋建て：延べ床面積 63.62 m ² (休憩所及び便所)	68,049

(単位：千円)

財源内訳				事業の成果																								
国県支出金	地方債	その他	一般財源																									
			1,144	雇用の場の確保や地元経済の活性化を図るため、本市への立地に関心を示す企業を中心に営業訪問を実施した。立地には企業による多額の設備投資が必要となるため、企業の投資計画の時期等を見据えた粘り強い交渉を続けている。																								
			3,519	観光PRとあわせて、ボランティアガイドによる案内は好評だが、思うように利用者が増えない状況である。 利用者実績 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H24</th> <th colspan="2">H25</th> </tr> <tr> <th>利用者数</th> <th>乗車数(平均)</th> <th>利用者数</th> <th>乗車数(平均)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生月コース</td> <td>640</td> <td>5.4</td> <td>610</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>平戸コース</td> <td>995</td> <td>8.4</td> <td>804</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,635</td> <td>6.9</td> <td>1,414</td> <td>4.7</td> </tr> </tbody> </table>		H24		H25		利用者数	乗車数(平均)	利用者数	乗車数(平均)	生月コース	640	5.4	610	4.1	平戸コース	995	8.4	804	5.3	計	1,635	6.9	1,414	4.7
	H24		H25																									
	利用者数	乗車数(平均)	利用者数	乗車数(平均)																								
生月コース	640	5.4	610	4.1																								
平戸コース	995	8.4	804	5.3																								
計	1,635	6.9	1,414	4.7																								
	3,500		7,419	来訪者にわかりやすい基本デザインコンセプトで説明板や展示設営を行ったことにより、「鄭成功」の偉業を顕彰する案内施設とすることができた。 また、記念館の建物周辺の外溝整備や記念館と休憩所・便所に隣接した市道及び里道を参道として整備することで施設の利便性の向上につながった。																								
	64,600		3,449	東アジアの英雄「鄭成功」の生誕の地という本市にしかない歴史的遺産を活かし、生家の再現を行い居宅後の周辺地に関連施設の整備を行った。その結果、台湾・中国から観光客誘客事業の新たな展開が図られ、鄭成功関連施設の拠点として地元川内地区の活性化にもつながり、市内観光の周遊につながった。 平成25年入館者数 (25.7.14～26.3.31) 単位：人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>市内</th> <th>県内</th> <th>県外</th> <th>台湾</th> <th>中国</th> <th>その他海外</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,185</td> <td>1,208</td> <td>1,860</td> <td>365</td> <td>30</td> <td>103</td> <td>4,751</td> </tr> </tbody> </table>	市内	県内	県外	台湾	中国	その他海外	合計	1,185	1,208	1,860	365	30	103	4,751										
市内	県内	県外	台湾	中国	その他海外	合計																						
1,185	1,208	1,860	365	30	103	4,751																						

事業名	事業内容	事業費
鄭成功記念館開館記念事業 (観光課) 【事項別明細書 246 頁】 【事項別明細書 248 頁】	<p>鄭成功生誕の地である本市では、毎年、「鄭成功生誕祭」を開催し、その遺徳を偲び長く顕彰してきた。</p> <p>本年は長年の夢であった川内町の居宅跡地に鄭成功が幼少期を過ごした生家を再現し、生誕祭の日に「鄭成功記念館」として開館し、鄭成功にゆかりの深い来賓を国内外より多数迎え「台南市台日友好交流会との市民交流促進協定締結式・鄭成功生誕祭前夜祭」及び「鄭成功生誕祭・鄭成功記念館記念式典」を開催した。</p> <p>【台南市台日友好交流会との市民交流促進協定締結式・鄭成功生誕祭前夜祭】</p> <p>○日 時 平成 25 年 7 月 13 日 (土) 18:00~21:00 ○場 所 川内町 鄭成功記念館特設会場 ○集客数 900 名 (招待者: 293 名 その他: 557 名)</p> <p>【鄭成功生誕祭・鄭成功記念館開館記念式典】</p> <p>○日 時 平成 25 年 7 月 14 日 (日) 9:00~12:00 ○場 所 鄭成功記念館特設会場 ○集客数 504 名 (招待者: 310 名、その他: 194 名)</p> <p>【歓迎昼食会】</p> <p>○日 時 平成 25 年 7 月 14 日 (日) 12:30~14:00 ○場 所 ホテル蘭風</p>	6,433

財 源 内 訳				事業の成果																																										
国県支出金	地方債	その他	一般財源																																											
1,472			4,961	<p>生誕の日、7月14日に毎年恒例行事として実施している「鄭成功生誕祭」に併せ、鄭成功にゆかりがある国内外の関係者を招き施設の完成と開館を記念して開館記念式典、歓迎昼食会を開催したことで国際交流の促進に寄与することができた。</p> <p>また、新聞広告掲載やテレビ放映により、広く情報発信できたことで観光地としての魅力の向上につなげた。</p> <p>*放送実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>放送日</th> <th>放送局</th> <th>放送時間</th> <th>番組名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">8月31日</td> <td rowspan="2">BS フジ</td> <td rowspan="2">11:00~11:55</td> <td>「わがまま! 気まま! 旅気分 東アジアの英雄生誕の地 平戸の旅」</td> </tr> <tr> <td>上記番組中でCM15秒間を4回放送 「鄭成功記念館オープン」</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">9月16日</td> <td rowspan="2">KTN</td> <td rowspan="2">19:00~19:54</td> <td>「わがまま! 気まま! 旅気分 東アジアの英雄生誕の地 平戸の旅」</td> </tr> <tr> <td>上記番組中でCM15秒間を5回放送 「鄭成功記念館オープン」</td> </tr> <tr> <td>9月19日</td> <td>STS</td> <td>9:50~10:45</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>9月20日</td> <td>TKU</td> <td>15:30~16:30</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>9月22日</td> <td>TNC</td> <td>26:20~27:15</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>9月26日</td> <td>TOS</td> <td>14:58~15:53</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>9月30日</td> <td>UMK</td> <td>14:00~14:55</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>10月9日</td> <td>OTV</td> <td>25:13~26:13</td> <td>同 上</td> </tr> <tr> <td>10月10日</td> <td>KTS</td> <td>26:55~27:50</td> <td>同 上</td> </tr> </tbody> </table>	放送日	放送局	放送時間	番組名	8月31日	BS フジ	11:00~11:55	「わがまま! 気まま! 旅気分 東アジアの英雄生誕の地 平戸の旅」	上記番組中でCM15秒間を4回放送 「鄭成功記念館オープン」	9月16日	KTN	19:00~19:54	「わがまま! 気まま! 旅気分 東アジアの英雄生誕の地 平戸の旅」	上記番組中でCM15秒間を5回放送 「鄭成功記念館オープン」	9月19日	STS	9:50~10:45	同 上	9月20日	TKU	15:30~16:30	同 上	9月22日	TNC	26:20~27:15	同 上	9月26日	TOS	14:58~15:53	同 上	9月30日	UMK	14:00~14:55	同 上	10月9日	OTV	25:13~26:13	同 上	10月10日	KTS	26:55~27:50	同 上
放送日	放送局	放送時間	番組名																																											
8月31日	BS フジ	11:00~11:55	「わがまま! 気まま! 旅気分 東アジアの英雄生誕の地 平戸の旅」																																											
			上記番組中でCM15秒間を4回放送 「鄭成功記念館オープン」																																											
9月16日	KTN	19:00~19:54	「わがまま! 気まま! 旅気分 東アジアの英雄生誕の地 平戸の旅」																																											
			上記番組中でCM15秒間を5回放送 「鄭成功記念館オープン」																																											
9月19日	STS	9:50~10:45	同 上																																											
9月20日	TKU	15:30~16:30	同 上																																											
9月22日	TNC	26:20~27:15	同 上																																											
9月26日	TOS	14:58~15:53	同 上																																											
9月30日	UMK	14:00~14:55	同 上																																											
10月9日	OTV	25:13~26:13	同 上																																											
10月10日	KTS	26:55~27:50	同 上																																											

事業名	事業内容	事業費
鄭成功を活かした中野まちづくり事業 (観光課) 【事項別明細書248頁】	<p>東アジアの英雄「鄭成功」の生家再現を機に、生誕地である平戸市中野地域の観光資源をブラッシュアップし、受入体制の整備を行うことで、国内外から訪れる観光客の誘客を図り、また滞在時間を延長するための仕組みづくりに取り組んだ。</p> <p>【鄭成功記念館誘案内板設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光誘案内板5基 <p>【観光案内板整備事業（川内地区）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内板 1基 <p>【鄭成功を活かした中野まちづくり事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・馬を使った鄭成功ゆかりの地をめぐり実証実験 ○期 間 平成25年7月14日～8月31日 (実稼動日数11日間 47名受入) ・中野地域郷土料理の開発実証実験 (25品提案、うち11品を試食会にて試作・提供) ・子供媽祖行列の開催 (7月13日の鄭成功生誕祭前夜祭にて実施) ・生家周辺通りへのランタン設置 (鄭成功生誕祭前後2週間300個設置) ・中野地区周辺観光マップ作成(20,000部) 	3,705
平戸観光応援隊設置運営事業 (観光課) 【事項別明細書248頁】	<p>平戸を愛する市民や都市住民に、平戸の魅力をネット発信やイベントに参画する応援隊を設置。登録者は、4つの部隊にわかれて活動し、活動に応じたポイントにより、協賛するお店で特典をいただく仕組み。</p> <p>応援隊登録者数：309人 平戸情報めぐりフェイスブック：400人 協賛店舗：27店舗 活動イベント：4イベントへボランティア派遣</p>	6,455

財 源 内 訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,853			1,852	<p>「鄭成功記念館」の周辺に誘案内板5箇所を設置及び観光案内板を設置したことにより、観光客のスムーズな誘案内ができた。</p> <p>また、鄭成功を活かした中野まちづくり委員会を設置したことで、住民が主体となって鄭成功記念館周辺地域の活性化に取り組むことができた。</p>
			6,455	<p>当初は、500人の登録者と30店舗の協賛店舗を目指スタートしたが、約300名と27店舗の登録にとどまった。</p> <p>主な原因として、応援隊の業務を含めた認知不足や登録してもメリットが少ないことから、登録数の増につながらなかった。</p> <p>さらに、市外登録者の中には、観光情報を定期的に送付してもらいたいとの思いから登録しても、イベントへの参加等に結びつかなかった。</p> <p>しかし、一部だが登録した学生等の中には、イベントへボランティアとして参加する学生もおり、仕組みの充実とPRの仕方を検討すれば、効果があがるものと思われる。</p> <p>また、次年度については、動画等を活用したPR展開を充実し、登録者のみならず視聴者を増やす展開を図ることで、平戸の魅力発信につなげていきたい。</p>

事業名	事業内容	事業費																									
九州オルレ平戸コース整備事業 (観光課) 【事項別明細書 248 頁】	<p>九州オルレと九州観光推進機構が業務協定を結び、九州の魅力的なハイキングコースを「九州オルレ」として選定し、韓国人及び日本人観光客の送客等を行っている。平成 25 年 2 月に平戸コースが、九州オルレの正式なコースに選定されたことにより利用者の増加が見込まれるため、韓国人及び日本人観光客の受け入れにかかる看板設置やマップ作成などの体制整備を行った。</p> <p>※オルレとは、韓国済州島の方言で「家に帰る細い道」という意味で、済州島の魅力を高めるために済州オルレが提案したトレッキングコース。</p>	1,633																									
観光ガイド育成事業 (観光課) 【事項別明細書 248 頁】	<p>平戸学を活用しボランティアガイドの育成並びにガイドのレベルアップ、観光客の受入体制を図るため、NPO法人平戸観光ウェルカムガイドに委託し平戸検定を行うとともに、検定試験後にガイド志望者を募りガイド現地研修会を開催した。</p> <p>検定講習会 北部会場 平成 26 年 1 月 10 日～2 月 3 日 5 回 延べ受講者 192 人 田平会場 平成 26 年 1 月 14 日～2 月 5 日 5 回 延べ受講者 152 人</p> <p>検定試験 会 場 平戸市離島開発総合センターほか 開催日 平成 26 年 2 月 16 日 検定結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受験者(人)</th> <th>合格者(人)</th> <th>うち市外(人)</th> <th>合格率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初級</td> <td>283</td> <td>176</td> <td>7</td> <td>62.2</td> </tr> <tr> <td>中級</td> <td>59</td> <td>45</td> <td>3</td> <td>76.3</td> </tr> <tr> <td>上級</td> <td>28</td> <td>11</td> <td>3</td> <td>39.3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>370</td> <td>232</td> <td>13</td> <td>62.7</td> </tr> </tbody> </table>	区分	受験者(人)	合格者(人)	うち市外(人)	合格率(%)	初級	283	176	7	62.2	中級	59	45	3	76.3	上級	28	11	3	39.3	合計	370	232	13	62.7	650
区分	受験者(人)	合格者(人)	うち市外(人)	合格率(%)																							
初級	283	176	7	62.2																							
中級	59	45	3	76.3																							
上級	28	11	3	39.3																							
合計	370	232	13	62.7																							
“おもてなし”モデル施設創出事業 (観光課) 【事項別明細書 248 頁】	<p><緊急雇用創出事業臨時特例基金事業> 平戸市全域における“おもてなし”の向上を図るため、市内全域の観光関連事業所を対象に覆面調査やおもてなし宣言施設の指導のほか、お客様アンケート等を実施するとともに、笑顔とメッセージコンテストを行った。</p> <p>覆面調査事業所数 32 事業所 おもてなし宣言店募集 5 施設増 (H24 : 16 施設) リーダー研修会 3 回 接遇研修会 67 名参加 お客様アンケート (宣言店満足度調査) 1 回 笑顔とメッセージコンテスト (8/1～31) 78 作品応募 清掃活動実施 51 名参加</p>	5,124																									

財 源 内 訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
			1,633	<p>平戸コースは、他のコースにない見どころが多くあり、選定を行った済州オルレ事務局からは歴史的な背景や雄大な自然を感じることが好評であり、韓国人だけでなく日本人観光客数についても増やす事ができた。</p> <p>H25 訪問者数 韓国人 920 人 日本人 795 人</p>
			650	<p>平戸検定の実施により郷土愛の育成と更にはボランティアガイドの体制整備につなげることができた。そのなかから 3 名のボランティアガイドを育成することできた。</p> <p>また、平戸高校の生徒が受験するなど、受験者数が飛躍的に増加し、多くの方に郷土を再認識する機会を提供することができた。</p>
5,124				<p>覆面調査及び指導では、各施設とも「おもてなし」の意識は高いものの、お客様に伝わっていないことが多く見受けられた。また、おもてなし宣言店でも同様なことがあり、事業主と従業員との意識の差があり、研修を通して改善を図った。</p> <p>お客様アンケートでは、前年度は微増だが満足度が向上する対象施設も増えた。特に、観光・交通等の分野では 100%の満足度となった。</p> <p>この事業を通して、おもてなしに対する意識が向上しており、改善が進んでいる施設もでてきた。</p> <p>○新規雇用者数 2 名</p>

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費																																										
体験型観光推進事業 (観光課) 【事項別明細書 248 頁】	市内の体験型観光の推進を図るため、5 地区の協議会が加盟している一般社団法人まつうら党交流公社に対して、補助金（職員 1 名分）の支援を行った。	1,693																																										
コンベンション開催事業 (観光課) 【事項別明細書 248 頁】	観光客の誘致と地域の経済効果を創出するため、コンベンションなどを開催する各種団体に対して支援を実施した。 また、本年から新たに勉強合宿に対する補助も行った。 ○コンベンション実績 (単位：千円, 延べ人数)	2,925																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>補助金額</th> <th>宿泊実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 2 回 “平戸ツツジ” グラウンド・ゴルフ大会</td> <td>50</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>長崎県立佐世保北中学校学習合宿 (2 年生)</td> <td>150</td> <td>364</td> </tr> <tr> <td>第 10 回 鄭成功生誕記念 平戸サッカーフェスタ U-10 大会</td> <td>50</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>CA グランロッサ夏休み強化合宿</td> <td>100</td> <td>237</td> </tr> <tr> <td>長崎県立佐世保西高等学校夏合宿 (1 年生)</td> <td>500</td> <td>1,012</td> </tr> <tr> <td>長崎県立佐世保西高等学校夏合宿 (3 年生)</td> <td>500</td> <td>1,450</td> </tr> <tr> <td>英進館夏期小 6 SA 勉強合宿</td> <td>1,000</td> <td>2,911</td> </tr> <tr> <td>青山学院初等部平戸夏合宿 「5 年生」</td> <td>250</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>第 6 回とびうお杯 小学生新人バレーボール親善大会</td> <td>100</td> <td>263</td> </tr> <tr> <td>第 9 回平戸脇川ホテルカップ フレッシュサッカー U10 大会</td> <td>50</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>Noordwijkerhout VVSB CUP in HIRADO 2013 サッカー大会</td> <td>150</td> <td>355</td> </tr> <tr> <td>久留米大学陸上部合宿</td> <td>25</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,925</td> <td>7,819</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	補助金額	宿泊実績	第 2 回 “平戸ツツジ” グラウンド・ゴルフ大会	50	122	長崎県立佐世保北中学校学習合宿 (2 年生)	150	364	第 10 回 鄭成功生誕記念 平戸サッカーフェスタ U-10 大会	50	105	CA グランロッサ夏休み強化合宿	100	237	長崎県立佐世保西高等学校夏合宿 (1 年生)	500	1,012	長崎県立佐世保西高等学校夏合宿 (3 年生)	500	1,450	英進館夏期小 6 SA 勉強合宿	1,000	2,911	青山学院初等部平戸夏合宿 「5 年生」	250	800	第 6 回とびうお杯 小学生新人バレーボール親善大会	100	263	第 9 回平戸脇川ホテルカップ フレッシュサッカー U10 大会	50	125	Noordwijkerhout VVSB CUP in HIRADO 2013 サッカー大会	150	355	久留米大学陸上部合宿	25	75	計	2,925	7,819	
事業名	補助金額	宿泊実績																																										
第 2 回 “平戸ツツジ” グラウンド・ゴルフ大会	50	122																																										
長崎県立佐世保北中学校学習合宿 (2 年生)	150	364																																										
第 10 回 鄭成功生誕記念 平戸サッカーフェスタ U-10 大会	50	105																																										
CA グランロッサ夏休み強化合宿	100	237																																										
長崎県立佐世保西高等学校夏合宿 (1 年生)	500	1,012																																										
長崎県立佐世保西高等学校夏合宿 (3 年生)	500	1,450																																										
英進館夏期小 6 SA 勉強合宿	1,000	2,911																																										
青山学院初等部平戸夏合宿 「5 年生」	250	800																																										
第 6 回とびうお杯 小学生新人バレーボール親善大会	100	263																																										
第 9 回平戸脇川ホテルカップ フレッシュサッカー U10 大会	50	125																																										
Noordwijkerhout VVSB CUP in HIRADO 2013 サッカー大会	150	355																																										
久留米大学陸上部合宿	25	75																																										
計	2,925	7,819																																										

財 源 内 訳				事業の成果																														
国県支出金	地方債	その他	一般財源																															
			1,693	一般社団法人まつうら党交流公社では、県外の学校関係者、エージェント等に対し、企画造成及び営業のほか、受入時のアテンド等を行い、まつうら党全体で約 3 万人を受入れることができた。 市内受入 (延べ人数) H25 年度 9,229 人 H24 年度 9,157 人																														
		2,925		地域の賑わいにつながるコンベンションの開催に対して支援することにより、地域の活力と魅力を向上させ、観光客の誘致につなげることができた。 また、宿泊者数については、昨年と比べ減少しているが、引き続き進学塾「英進館」の夏季合宿を誘致するなど、多くの宿泊者を受入れることができた。 宿泊者数の推移 (単位：人)																														
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学会・研究会</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>会議・催事</td> <td>0</td> <td>681</td> <td>438</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>スポーツ競技会・合宿</td> <td>733</td> <td>704</td> <td>1,187</td> <td>1,282</td> </tr> <tr> <td>勉強合宿</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>10,403</td> <td>6,537</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>733</td> <td>1,385</td> <td>12,028</td> <td>7,819</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	H22	H23	H24	H25	学会・研究会	0	0	0	0	会議・催事	0	681	438	0	スポーツ競技会・合宿	733	704	1,187	1,282	勉強合宿	—	—	10,403	6,537	計	733	1,385	12,028	7,819
区 分	H22	H23	H24	H25																														
学会・研究会	0	0	0	0																														
会議・催事	0	681	438	0																														
スポーツ競技会・合宿	733	704	1,187	1,282																														
勉強合宿	—	—	10,403	6,537																														
計	733	1,385	12,028	7,819																														

事業名	事業内容	事業費
平戸観光振興強化事業 (観光課) 【事項別明細書 250 頁】 【事項別明細書 252 頁】	観光協会が実施する事業及び3名の人件費等の支援と運営強化を図ることで、観光客のさらなる増加に努めた。 1. 観光情報発信強化事業 ①観光客誘致、受入事業 ・平戸イカ・たこまつり 期間：H25. 6. 1～7. 31 参画施設：11 施設 参加人数 3, 741 人 ・平戸和牛フェア 期間：H25. 7. 1～10. 31 参画施設：19 施設 参加人数 5, 458 人 ・平戸あら鍋まつり 期間：H25. 11. 1～12. 30 参画施設：12 施設 参加人数 2, 641 人 ・平戸ひらめまつり 期間：H25. 1. 17～3. 31 参画施設：16 施設 参加人数 14, 375 人 ・(新) 平戸の伝統食・食材を活かした造成 ・(新) スイーツウォーク事業 期間：H25. 12. 1～25 実績：スイーツ販売 132 人、イベント参加 300 人 ICOIN スタンプラリー参加者 20 名 ②情報発信・宣伝事業 ・雑誌・新聞等紙媒体活用事業 雑誌掲載 63 件 新聞掲載 5 件 ・テレビ・ラジオ・Web 等電波媒体活用事業 テレビ 14 番組 ラジオ放送 8 番組 Web1 番組 (テレビ：NHK福岡、日テレ、ダイハツCM他) ・旅行会社との連携 5社 実績 699 人 ・着地型商品での誘客 (市内周遊定期観光バス 実績 1, 414 名) (ガイド付貸切観光タクシープラン 実績 35 名) (平戸焼き体験 実績 68 名) (平戸フットパス 実績 19 名) 2. 観光地形成・組織強化事業 平戸観光協会を一般社団法人化した。 3. 国内・海外旅行誘致強化事業 ・平戸キリンタン紀行事業 実績「平戸サイレントクリスマスツアー」 開催日時：平成 25 年 12 月 24～25 日 ツアー参加者 22 名 一般参加者 15 名 ・国内・海外誘致セールス事業 国内セールス (広島、長崎他) 3 回 関東セールス (東京) 3 回 関西・東海セールス (大阪、愛知他) 4 回 中国・九州セールス (福岡、広島他) 7 回	15, 000

財 源 内 訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
			15, 000	1. 観光情報発信強化事業 “食の街・平戸”を長期的にブランディングしていくため、イカ・平戸牛・あら・ひらめ等のイベント告知として、テレビ・ラジオ等を有効活用しながらPRしたことで、前年を上回る結果となった。 さらに、商品開発として鯛を使った“鯛茶漬け”の試作開発に取り組んだことで、次年度以降新たなイベント食材として加えていきたい。 2. 観光地形成・組織強化事業 公益法人制度改革により4月1日から一般社団法人へ移行。さらなる組織強化を図るため、組織内に各部会を立ち上げ、観光のプラットフォームの充実を図った。 3. 国内・海外旅行誘致強化事業 中国・韓国の国際的関係悪化の影響もあり、インバウンド事業を推進しつつも、国内誘致を中心に事業を展開。特に関東及び関西等、大都市圏の旅行会社・メディアを中心にセールスを行った結果、団体旅行客が増加した。 また、世界遺産登録を見据えて、カトリック系の学校訪問セールスを積極的に行うことで、ツアー客の誘客につながった。

事業名	事業内容	事業費
テーマパーク観光 プロモーション事業 (観光課) 【事項別明細書252頁】	<p>平戸藩の四季シリーズとして、年間を通じパッケージ化、季節感あるイベントを開催しながら、観光誘客を図った。 また、これまでハガキによるスタンプラリーを行っていたが、新たに EasyNavi「ひらどウェルカモメ」の機能を充実させ、イベントのPR効果を高めた。 さらに、日帰りバスツアー等を企画し、イベントの集客を行った。</p> <p>「平戸藩の夏めぐり」 13 イベント 期 間：6月1日～8月31日 PR内容：ポスター300枚、チラシ10,000枚 テレビ69本（福岡34本、県内35本） 特別テレビ番組（長崎・熊本・大分） ラジオ25本（福岡） 長崎フェスタ出展</p> <p>「平戸藩の秋めぐり」 11 イベント 期 間：9月1日～11月31日 PR内容：ポスター300枚、パンフレット10,000枚 テレビ69本（福岡34本、県内35本） NBCテレビ「あっぷる」 ラジオ195本（福岡25本、県内170本） NBCラジオ体験会バス2台（長崎・佐世保） NBC出張DJ KBCラジオ平戸ウィーク 長崎フェスタ出展</p> <p>「平戸藩の冬めぐり」 12 イベント 期 間：12月1日～2月28日 PR内容：ポスター300枚、パンフレット10,000枚 テレビ42本（福岡17本、県内25本） ラジオ18本（福岡） KBC「For You」 KBCラジオ3番組生出演</p> <p>「平戸藩の春めぐり」 17 イベント 期 間：3月1日～5月31日 PR内容：ポスター300枚、チラシ10,000枚 テレビ25本（県内25本） ラジオ18本（福岡） KBC「For You」</p> <p>平戸藩瓦版発行（チラシ） 9回 18,000部 日帰りバスツアー（エビ・かきまつり） バス5台 162名 EaeyNavi ひらどウェルカモメ ダウンロード数 4,197人</p>	11,235

財 源 内 訳				事業の成果																																																
国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																																																	
	10,800		435	<p>各めぐりシリーズ毎に、メディアミックスによる平戸のイメージ戦略や日帰りバスツアーの企画等を行い、各イベントの集客の向上につながった。</p> <p>「平戸藩の夏めぐり」 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集客実績</td> <td>36,854</td> <td>45,083</td> </tr> <tr> <td>宿泊関係</td> <td>62,439</td> <td>67,427</td> </tr> <tr> <td>施設入場数</td> <td>46,933</td> <td>44,996</td> </tr> </tbody> </table> <p>「平戸藩の秋めぐり」 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集客実績</td> <td>59,359</td> <td>50,864</td> </tr> <tr> <td>宿泊関係</td> <td>60,951</td> <td>60,641</td> </tr> <tr> <td>施設入場数</td> <td>54,920</td> <td>57,536</td> </tr> </tbody> </table> <p>「平戸藩の冬めぐり」 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集客実績</td> <td>25,362</td> <td>40,235</td> </tr> <tr> <td>宿泊関係</td> <td>34,893</td> <td>40,429</td> </tr> <tr> <td>施設入場数</td> <td>30,881</td> <td>32,260</td> </tr> </tbody> </table> <p>「平戸藩の春めぐり」 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集客実績</td> <td>106,298</td> <td>97,887</td> </tr> <tr> <td>宿泊関係</td> <td>53,679</td> <td>56,210</td> </tr> <tr> <td>施設入場数</td> <td>55,679</td> <td>51,458</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	集客実績	36,854	45,083	宿泊関係	62,439	67,427	施設入場数	46,933	44,996		H24	H25	集客実績	59,359	50,864	宿泊関係	60,951	60,641	施設入場数	54,920	57,536		H24	H25	集客実績	25,362	40,235	宿泊関係	34,893	40,429	施設入場数	30,881	32,260		H24	H25	集客実績	106,298	97,887	宿泊関係	53,679	56,210	施設入場数	55,679	51,458
	H24	H25																																																		
集客実績	36,854	45,083																																																		
宿泊関係	62,439	67,427																																																		
施設入場数	46,933	44,996																																																		
	H24	H25																																																		
集客実績	59,359	50,864																																																		
宿泊関係	60,951	60,641																																																		
施設入場数	54,920	57,536																																																		
	H24	H25																																																		
集客実績	25,362	40,235																																																		
宿泊関係	34,893	40,429																																																		
施設入場数	30,881	32,260																																																		
	H24	H25																																																		
集客実績	106,298	97,887																																																		
宿泊関係	53,679	56,210																																																		
施設入場数	55,679	51,458																																																		

事業名	事業内容	事業費
東アジア観光誘客推進事業 (観光課) 【事項別明細書252頁】	台湾を中心とした東アジアからの外国人観光誘客を図るため、平戸市・雲仙市・嬉野市・武雄市・福岡市の5市で構成する「東アジア誘客3県都市連携会議」において、観光説明会の開催や海外誘致セールス等、観光プロモーションを実施のほか、平戸観光協会に業務委託を行うとともに、東アジアからの外国人観光客誘客を行うための、外国人担当職員を雇用了。 【東アジア誘客3県都市連携会議】 ・観光説明会開催（7月18日：台北） ・台湾国際教育旅行連盟理事長面談（7月18日：台北） ・旅行会社セールス（7月19日：高雄） ・JNTO主催 訪日台湾教育旅行現地説明会出席（9月23日～25日、台北、台中、高雄） ・訪日台湾教育旅行関係者招請視察団受入（2月17日～20日、5市） 【外国人観光客誘致事業】（職員雇用：1名）	6,852
平戸城耐震改修事業 (繰越) (観光課) 【事項別明細書260頁】	【平成24年度繰越明許費】 昭和37年に建設された平戸城の本丸と天守閣について、平成24年度に行った平戸市耐震計画に基づく耐震診断の結果、天守閣については、耐震基準を満たしていなかったため、耐震補強設計を行った。 平戸城 天守閣 昭和36年建築 RC造（5階）延べ面積479.4㎡	2,645

財 源 内 訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
			6,852	【東アジア誘客3県都市連携会議】 ・観光説明会開催（現地旅行会社マスコミ等34社、46名参加） ・台湾国際教育旅行連盟へセールス（トップセールス） ・JNTO主催 訪日台湾教育旅行現地説明会 9月23日（台北） 参加校66校中、16校と商談 9月24日（台中） 参加校68校中、11校と商談 9月25日（高雄） 参加校72校中、12校と商談 ・高雄会場においての商談会では、本市と関わりのある台南市の学校2校と商談ができた。その内の1校とは姉妹校締結も視野に入れた話があった。 ・訪日台湾教育旅行招請視察団受入 台湾旅行会社8社の受入を行い、5市の宿泊施設との商談会、意見交換会を行い、接点づくりを行うことができた。 【外国人観光客誘致事業】 現地民間団体等との調整、通訳・翻訳業務、事務補助、現地プロモーションなど多岐にわたり事業実施。特に現地民間団体等との調整においては、中国語が話せるため信頼を得ることができ、調整等がうまくいきスムーズな事業実施に貢献した。
881			1,764	耐震補強設計の結果、工期が3カ月程度かかるため、平戸城の入館者が少ない12月～2月までを閉館し、補強工事を行う予定である。